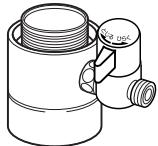


(株)タカギ

# タカギ製のシングルレバー式(デッキタイプ)に



- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
- 水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa (6kgf/cm<sup>2</sup>) 以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa (2kgf/cm<sup>2</sup>) 程度に減圧してください。

# シングル分岐 NSJ-STKA7 の取り付け方

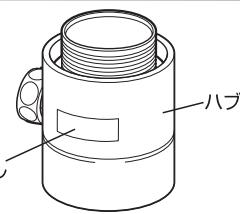
代表機種

JH1000シリーズ  
JH10□□、JH11□□、JH12□□、JH13□□  
JA1000シリーズ

(注)取り付ける前にハブにはり付けている表示シールを確認してください。

表示…STKA7 黒色

表示シール

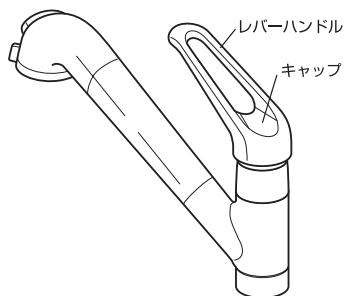


●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行ってください。

## 1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。



水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。

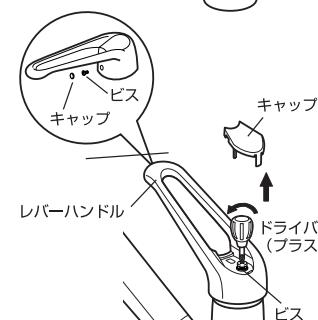


## 2. レバーハンドルを取り外す。

レバーハンドルの上部についているキャップを取り外し、ビスをドライバー(プラス)でゆるめ、上に持ち上げるようにしてレバーハンドルを外す。

(ご注意:ビスを紛失しないようにしてください。)

(ご注意:JH1000シリーズではビスがレバーハンドル正面のレバーキャップ部に位置するものがありますのでご注意ください。)



## 3. 化粧カバー・カバーナットを取り外す。

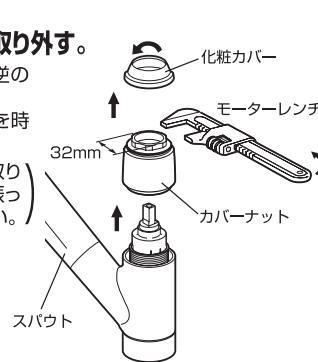
3-1:手で化粧カバーを持ち、時計とは逆の方向に回して取り外す。

3-2:モーターレンチ等で、カバーナットを時計とは逆の方向に回して取り外す。

(ご注意:化粧カバー・カバーナットを取り外す際には、スパウトを左に一杯まで振って手で固定してから、取り外してください。)

(ご注意:化粧カバーをフライヤーなどを使って取り外される場合は、傷つけないようにしてください。)

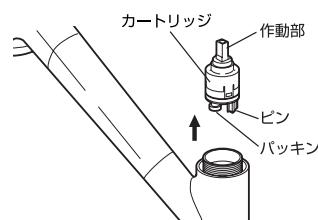
(ご注意:カバーナットをゆるめるときに本体が回る場合がありますので、回さないように注意してください。)



## 4. カートリッジを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち、上に抜くようにして取り外す。

(ご注意:カートリッジ下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))



(ご注意:カートリッジ下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))

(注意:オーリング(黄色)側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。)

## 分岐水栓に関するお問い合わせ

サポートセンター 電話 大阪 06(6974)7033  
E-Mail support@naniwa-ss.co.jp

●水栓メーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。  
お問い合わせは上記サポートセンターまでご連絡ください。

製造元 株式会社ナニワ製作所  
〒537-0002  
大阪市東成区深江南2丁目5番4号  
電話 大阪 06(6974)7100

## 5. シングル分岐を取り付ける。

手順

5-1:シングル分岐の本体を(図A)のようにシングル分岐の側面からOリング1本が見える位置まで押し出す。(注意1)

5-2:水栓の真上からのぞき込み、シングル分岐のピン(凸)を後方にし、水栓本体のピン穴(凹)の位置と合わせ、シングル分岐の本体を下に押し下げシングル分岐のピン(凸)と水栓本体のピン穴(凹)が合うように、ピンをはめ込む。(シングル分岐のピン(凸)が水栓本体のピン穴(凹)にはまり込んだ時に、力チックという感触があります。ピン(凸)とピン穴(凹)があり、シングル分岐本体が回転しないか確認してください。)

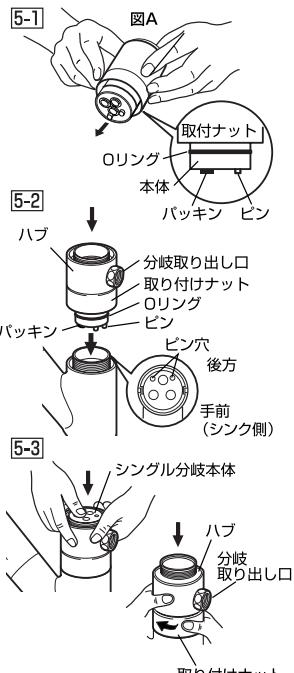
5-3:シングル分岐水栓本体を上から手で押さえ込みながら、分岐取り出し口の方向(左・右)をハブを回して決めた後、取り付けナットを手じめにしてしまるところまでしめ込む。(注意2)

(お願い:シングル分岐の下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))

注意1:取り付け時にシングル分岐本体を上下に動かす場合は、ゆっくりと動かしてください。シングル分岐本体に取り付けられているパッキンが破損し、水漏れする恐れがあります。

注意2:ピン(凸)がピン穴(凹)にはめ込まれていない場合、ハブを回したときにシングル分岐本体が一緒に回ります。再度、「手順」から行ってください。

(水栓と分岐水栓の外径が機種によって異なることがありますですが施工上問題はありません。)



## 6. カートリッジを取り付ける。

カートリッジの外周を手で持ち、カートリッジのピン(凸)とシングル分岐のピン穴(凹)とが合うようにはめ込む。

(お願い:カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(2個))

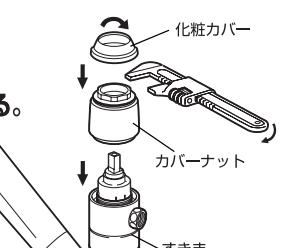


## 7. 化粧カバー・カバーナットを取り付ける。

7-1:カバーナットを取り付ける時は、シングル分岐を手で固定し、シングル分岐のネジ部にカバーナットを時計方向にまわしてねじ込み、モーターレンチ等でしめ付ける。

7-2:化粧カバーを手で持ち、カバーナットのネジ部に時計方向にまわしてねじ込む。

(注意:分岐水栓の施工完了後にハブと取り付けナットの間に2mm~5mmのすきまが出来ますが施工上問題ありません。)

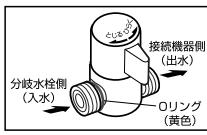


## 8. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部に、レバーハンドルを差し込み、ドライバー(プラス)にてビスを固定したあと、キャップをかぶせる。

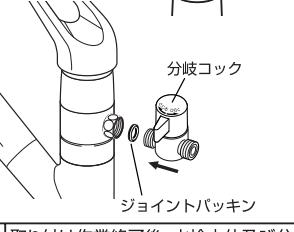
## 9. 分岐接続を行う。

分岐コックをシングル分岐に取り付ける。



(注意:オーリング(黄色)側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。)

(ご注意:分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)をして締め付けた部分がゆるまないか確認してください。)



(ご注意:取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの水漏れがないか、特に注意して確認してください。)